# 認定第1号

# 平成29年度社会福祉法人八千代町社会福祉協議会事業報告

地域福祉ニーズが多様化・複雑化するなか、福祉サービスの中核的な担い手として社会福祉協議会に求められる役割がますます大きくなっています。

こうした現状を踏まえ、誰もが住みなれた地域でその人らしく安心した生活を送れるよう、各関係機関団体等との連携及び地域の方々との協働を通じて、地域福祉推進のため次のとおり事業を実施しました。

## 重点項目への対応状況

- 1) 法人運営のガバナンスの強化を図るため、理事会へ定期的に業務執行状況報告を行い、組織体制の整備や法人運営の適正化に努めました。
- 2) 各種研修会へ積極的に参加し、職員の資質向上を図ると共に、地域課題・個別 課題に対する情報共有や課題解決のための意見交換を行い、常に住民に寄り添 った支援ができるよう、相談支援体制の充実に努めました。
- 3) ボランティアの育成と活動を支援し、住民参加型の地域福祉を推進するため、ボランティアの視察研修や養成講座を実施し、地域福祉の向上に努めました。

#### 1 事業概要

### (1) 法人運営

① 理事会、評議員会等を開催し、社協事業の適正な運営を図りました。

	1	,
開催日	会議名	内容
H29.5.16	監査会	平成28年度社会福祉法人八千代町社会福祉協議会事業報告及び収入支
112010110		出決算の監査
H29.6.21	評議員会	平成28年度社会福祉法人八千代町社会福祉協議会事業報告について
	F1442	平成28年度社会福祉法人八千代町社会福祉協議会一般会計収入支出決
		算について
		社会福祉法人八千代町社会福祉協議会評議員等の報酬等に関する規程に
		ついて
		社会福祉法人八千代町社会福祉協議会役員の選任について
H29.6.21	理事会	社会福祉法人八千代町社会福祉協議会会長、副会長及び常務理事の選定
1120.0.21	1272	について
		社会福祉法人八千代町社会福祉協議会定款細則の全部改正について
		社会福祉法人八千代町社会福祉協議会経理規程の一部改正について
		社会福祉法人八千代町社会福祉協議会臨時職員雇用等管理規程の一部改
		正について
		社会福祉法人八千代町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会に推薦す
		る評議員の候補者について
		   社会福祉法人八千代町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集に
		ついて
		Λ ⊑ Τ < ν.Ψ-2/γ-μπ = ο μων/γ ο +1./ (Σ. 1.) Ση +μ μ-
H29.10.27	理事会	会長及び常務理事の職務の執行状況報告
		社会福祉法人八千代町社会福祉協議会小口貸付規程の一部改正について

H30.3.27	理事会	社会福祉法人八千代町社会福祉協議会職員就業規程の一部改正について 平成30年度社会福祉法人八千代町社会福祉協議会事業計画について 平成30年度社会福祉法人八千代町社会福祉協議会一般会計収入支出予 算について 社会福祉法人八千代町社会福祉協議会評議員会の招集について
H30.3.27	評議員会	平成30年度社会福祉法人八千代町社会福祉協議会事業計画について 平成30年度社会福祉法人八千代町社会福祉協議会一般会計収入支出予 算について 社会福祉法人八千代町社会福祉協議会役員の選任について

## ②社協会員加入を促進しました。

社協会員会費 普通会員 5,022世 帯 2,511,000円 特別会員 41事業所 370,000円

# (2) 高齢者福祉対策

① 老人クラブ連合会の育成援助

会員数625名

- ・老人クラブ連合会単位会長・女性部長研修
- ・ニュースポーツ体験教室の開催

参加者 95名

・高齢者芸能のつどい (地区ごとに開催) 相互の友情と情報の輪を広げ、心身ともに健康で生きがいのある生活が送れ るとともに高齢者の在宅福祉の向上に努めました。 計424名

地区名	実施日	参加人数	会場
西豊田	9月29日	81名	
安 静	11月13日	131名	憩遊館
中結城	10月19日	116名	思姓耜
下 結 城	10月10日	9 6名	





### ② 寝たきり高齢者等への理髪料助成

い、介護者の労力の軽減を図ると共に、要介護者の衛生管理に努めました。

要介護3以上の助成申請者を対象に、民生委員の協力のもと理髪料の助成を行

利用延人数 101名



## ③ 敬老祝い品の贈呈

町内の88歳到達者及び100歳以上の高齢者宅へ、社協会長または社協職員 が訪問し、敬老を祝うと共に祝金品を贈り、高齢者福祉の充実に努めました。

8 8 歳到達者 1 2 3 名

100歳到達者 5名

101歳超者 10名

#### 敬老祝実績

性別	88歳到達	100 歳到達	101歳	102歳	103歳	104歳	105歳	合計
男	40	1	1					42
女	83	4	2		3	3	1	96
計	123	5	3		3	3	1	138

# ④ ひとり暮らし高齢者友愛訪問事業

ボランティアの協力により、70歳以上のひとり暮らし高齢者へ、毎月2回 第2・4火曜日に安否確認を目的とした友愛訪問と併せてお弁当を配付し、高齢 者福祉の向上に努めました。

実施回数22回利用延人数2,152名(月平均利用者数98名)





### ⑤ ひとり暮らし高齢者いきいきツアー

70歳以上のひとり暮らし高齢者の外出の機会や社会参加を目的として、食品工場の見学や道の駅の直売所等で買い物をし、高齢者福祉の充実に努めました。



参加者 83名 (民生委員30名含む)

# ⑥ 高齢者世帯クリスマス料理配付事業

町内の70歳以上のひとり暮らし高齢者及び70歳以上の高齢者のみの世帯へ 民生委員の協力を得てクリスマス料理を配付し、高齢者福祉の充実に努めました。

配布基準	今年度	前年度	増減
70歳以上のひとり暮らし高齢者	212名	207名	+ 5
70歳以上の高齢者のみの世帯	187世帯	174世帯	+13





### (7) ふれあいいきいきサロンの設置

月1回以上近くの公民館等に集まり、地域の皆さんの仲間づくりや生きがいづくりができるよう、町内5ヶ所(平塚西部・蕗田・高野・菅谷西部・仁江戸)の行政区を「ふれあいいきいきサロン」の地区に指定し、グラウンドゴルフや健康体操などを実施し、高齢者や障がい者が住み慣れた地域で生活できるよう、コミュニティづくりの推進に努めました。









## (3) 障がい者福祉対策

## ① 身体障害者福祉協会への育成援助

町身体障害者福祉協会への活動支援として、町身障者スポーツ大会の開催、また、茨城県身障者スポーツ大会への積極的参加を呼びかけ、生活意欲の向上を図れるよう努めました。 会員数 45名





町スポーツ大会参加者 33名 県スポーツ大会参加者 17名

## ② 視覚障がい者への「声の広報やちよ」のサービス

ボランティアサークルの協力のもと、町内の視覚障がい者に「声の広報やちよ」 を毎月届け、障がい者福祉の向上に努めました。

利用者 4名

### ③ 親子すこやか交流事業

町内の障がい児を対象に、ボランティアの協力を得ながら、親子で社会参加できる機会を提供し、障がい者福祉の向上に努めました。

行き先 ひたち海浜公園 参加者 27名

# (4) ボランティア活動の推進

① ボランティアの育成援助

ボランティアの相談、斡旋、登録等、ボランティア活動の向上に努めました。 ボランティアセンター登録者数 35名 相談件数 6件

## ② 福祉教育への参加、協力

町内の小学校からの福祉体験学習の依頼を受け、個人ボランティアや手話サークルの協力を得て、車いすの介助方法や目や耳が不自由な方への介助の仕方、手話でのコミュニケーション方法を学び、福祉に対する理解を深めてもらいました。 実施校数 5校

(車いす5回、アイマスク3回、シニア体験2回、手話3回)









<車いす体験>

<アイマスク体験>

<シニア体験>

<手話体験>

## ③ ご折所声かけ隊事業

隊員として登録しているボランティアが、ひとり暮らし高齢者や小学校の下校 時の児童に声かけをすることで、地域の安全確認に協力し、福祉コミュニティづ くりの推進を図りました。

隊員登録数 40名

### ④ ボランティア連絡協議会の育成援助

今後益々必要とされるボランティア活動を推進するため、ボランティアサークル及び個人ボランティア相互のつながりや、情報の共有・協働による活動展開ができるよう、連絡協議会の活動支援を行いました。

- 視察研修会
- ・身障者スポーツ大会への協力
- 秋まつり福祉バザー

サークル登録数 5サークル 120名個人ボランティア登録数 10名

⑤ ボランティア活動保険加入受付

ボランティア活動中の事故に備えて、ボランティア活動保険等の保険加入を受け付けました。

活動保険加入者494名行事保険加入者775名福祉サービス総合補償保険加入者24名

- ⑥ 寄附金品の受入れ及び払出し(善意銀行)
  - ・町民の方からの善意をお預かりし、地域福祉向上のために役立てました。

寄附金20件1,178,055円物品32件(使用済み切手、タオル等)

・「住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」を推進するため、町民を対象とした福祉向上につながる活動に助成しました。

助成件数 3団体 助成総額 296,979円

- ・八千代オハナこども食堂
- ・八千代町特別な支援を要する子を持つ親の会ステップ
- ・映画「みんなの学校」上映実行委員会
- ⑦ 夏休みチャレンジ体験講座の開催(小学4年生~6年生対象) 子どもの頃から、防災や地域福祉に対する理解や関心を高めてもらうために体 験講座を実施しました。
  - ・応急手当の方法と AED を学ぼう
  - ・非常食を作って食べてみよう
  - ・自然災害と日頃の備えについて知ろう

参加者18名



<心肺蘇生法>



<AEDの使い方>



<防災士の方から講話>







<ハイゼックス袋で炊飯体験> < 作った非常食を試食> <参加者のみなさん>

## (5) 児童福祉対策

# ① サンタクロース派遣事業

保育園・幼稚園のクリスマス会などの行事にサンタクロースを派遣して、子ど もたちヘプレゼントを届けました。(たちばな幼稚園・みどりが丘保育園、さわき こども園、八千代中央幼稚園、中結城保育園、八千代保育園)

> 6 園 696名



② 保育園・幼稚園への支援

運動会開催時に助成をし、児童福祉の向上に努めました。

保育園・幼稚園 9園

## ③ 子育て支援

子育て支援事業の実施団体へ助成をし、児童福祉の向上に努めました。 対象団体 八千代町地域女性団体連絡会

# ④ 福祉教育推進学区指定事業

平成29年度から2年間、中結城小学区を指定し、福祉体験学習や認知症サポ ーター養成研修等を実施し、子どもの時から社会福祉への理解と関心を高め、福 祉の増進に努めました。





<車椅子·高齢者疑似体験>





<認知症サポーター養成研修>

# (6) 母子福祉対策

### ① 入学祝品配付事業

母子、父子家庭の新入学児童へ祝金を贈り、母子、父子家庭の援護に努めました。 配付世帯数 3世帯

## ② 母子寡婦福祉会への育成援助

・視察研修会の実施ほか

会員数 24名

# (7) 低所得世帯対策

### ① 生活福祉資金貸付事業

茨城県社会福祉協議会が行う貸付制度で、低所得世帯、障がい者の世帯、高齢 者世帯の生活向上のため、貸付及び世帯更生指導を行いました。

 年間相談件数
 4件

 貸付利用者
 6名

## ② 小口貸付資金貸付事業

民生委員の協力のもと、小口貸付資金の活用により、低所得世帯の更生助長に 努めました。

> 年間相談件数 13件 貸付利用者 6名 うち償還完了 4名 貸付総額 150,000円

### ③ 生活困窮者への食糧支援

フードバンク茨城から提供を受けた食糧を備蓄しておき、行政や社協へ相談に 来た緊急性の高い生活困窮者への対応として、食糧の支援を行いました。

延支援件数 4件

### (8) 相談事業

### ① 心配ごと相談事業

人権擁護員・行政相談員・学識経験者を相談員とし、毎月第2・4火曜日に中央公民館談話室に相談所を開設し、住民の様々な悩みごとについて相談に応じました。また、専門的な相談については、法テラス等の各専門機関と連携して必要な情報提供や適切な助言を行いました。 開所回数 19回

年間相談件数 12件 (来所9件/電話3件)

# ② 日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)

認知症高齢者、知的、精神障がい者等で判断能力が不十分で親族などの援助が得られない方に対して、福祉サービスの利用手続きや通帳や証書などを預かり常生活上での金銭管理を援助し、地域福祉の向上に努めました。

利用者数3名延支援時間25時間55分



# (9) 在宅福祉サービスセンター(有償ボランティアサービス)

高齢者のいる家庭、子育てなど在宅で福祉的援助を必要とする方が地域で安心 して生活できるようサービス提供し、在宅福祉サービスの向上に努めました。

協力会員 15名

高齢利用者 15名

利用延べ時間 1015.5時間

#### (10) 障がい者総合支援法事業

① 障がい者居宅介護、重度訪問介護(ホームヘルプ)

障がい者が、可能な限り在宅生活が送れるように、入浴・排せつ及び食事等の 介護・調理・洗濯及び掃除等の家事、並びに生活等に関する相談及び助言、その 他の生活全般にわたる援助を行い、在宅福祉の向上に努めました。

利用者 1名 利用延時間 82.5時間

## (11) 受託事業

### ① 軽度生活援助事業

日常生活に軽易な支援が必要な、在宅のひとり暮らし高齢者に対し、住み慣れた自宅での生活がこれからも続けられるよう、ホームヘルパーが訪問し調理や掃除、ゴミ出し、服薬確認等の日常生活上の支援を行いました。

 利用者
 1名
 利用延時間
 7時間

 訪問回数
 7回

## ② 地域生活支援事業 (スキルアップ手話講座)

日常会話の手話の読み取り・基本表現の習得を目指し、手話ボランティアの活動や、地域の聴覚障がい者と手話で会話ができるように手話を学びました。





受講者数 20名実施開催数 32回

# ③ 訪問型サービスA事業従事者養成研修会の開催

介護予防・日常生活総合支援事業に従事できるヘルパーを養成する研修を行い、 介護の基本や認知症の理解、生活援助の方法などを学びました。

修了者 7名





### (12) 介護保険事業

### ① 指定居宅介護支援事業 (ケアマネジメント)

介護の相談に応じ、介護認定を受けた方に対して、住み慣れた自宅で暮らせるよう一人ひとりの心身の状態に応じて、必要な介護サービスをはじめ保健・医療・福祉サービスの連絡調整を行い、利用者や家族の希望を尊重した介護サービス計画書(ケアプラン)を提供しました。 月平均利用者数 104名

### 月別利用状況

利用実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12 月	1月	2月	3月	年間	前年	増減
要介護1~5	70	74	76	76	77	79	79	77	79	75	68	75	905	905	±0
要支援1~2 事業対象者	27	26	29	28	32	29	28	26	31	29	28	30	343	334	+9
合 計	97	100	105	104	109	108	107	103	110	104	96	105	1,248	1,239	+9

## ② 指定居宅訪問介護事業 (ホームヘルプ)

要介護状態にある高齢者等に対し、"その人らしくいつまでも在宅で暮らす" ため、ホームヘルパーが心身の状態に合わせた身体介護・生活援助を提供しました。また、要支援状態にある高齢者等には、要介護状態になることを予防し、自立した日常生活となるよう支援しました。 月平均利用者数 28名

## 月別利用状況

利用実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12 月	1月	2月	3月	年間	前年	増減
要介護1~5	16	18	17	15	15	15	14	15	15	15	17	18	190	171	+19
要支援 1~2 事業対象者	10	11	12	11	13	11	11	13	15	14	12	13	146	112	+34
合 計	26	29	29	26	28	26	25	28	30	29	29	31	336	283	+53

# (13) 共同募金事業

① 赤い羽根共同募金事業の推進

茨城県共同募金会八千代町支会として、10月1日から赤い羽根共同募金運動 を実施しました。

② 歳末たすけあい配分事業の実施

民生委員の協力を得て、町内のひとり暮らし高齢者や身体障害者など、支援を 必要とする方々へ、支援金として配分を行いました。

配分基準	今年度	前年度	増減
ひとり暮らし高齢者	190名	190名	$\pm 0$
身体障害者手帳1級保持者	158名	150名	+8
療育手帳A・A保持者	27名	2 2名	+5
母子父子世帯及び父母のいない世帯	171世帯	170世帯	+1

### (14) 広報活動

- ①「社協だより」の発行(年1回)
- ②「ボランティア広場」の発行(毎月)
- ③ ホームページの公開
- ④ Facebook による情報発信

## (15) その他

### ① 福祉機器貸出事業

日常生活を支援するため、病気やケガなどで一時的に福祉用具が必要な方に、車いすのまま乗り降りできる福祉車両や福祉用具を貸出しました。





福祉車両貸出 87件車いす貸出 36件

## ② 遺族会への支援

町遺族会への活動支援をしました。

•靖国神社参拝事業

・県戦没者追悼式/県戦没者遺族大会への参加ほか

会員数 478名

参加者 187名

### ③ 施設配分助成金

町内の福祉施設が実施する高齢者や障がい者の生きがい支援を目的とする事業 に対して助成を行いました。

5 施設(なごみ苑、あじさい学園八千代、欒欒、なかよし家族、プライエいつき) 配分総額 150,000円

### ④ 福祉団体助成事業

福祉団体に対して活動費の助成をしました。(八千代町遺族連合会、八千代町身体障害者福祉協会、八千代町ボランティア連絡協議会、八千代町母子寡婦福祉会)

平成30年6月20日 提出 平成30年6月20日 認定 社会福祉法人 八千代町社会福祉協議会 会長大久保司